

やえせ 社協だより

編集・発行 社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

(本所)〒901-0401 八重瀬町字東風平1318-1 TEL.098-998-4000 FAX.098-998-8999
ホームページ: <http://www.yaeseshakyo.com/> E-mail: yaese-shakyo@woody.ocn.ne.jp

ふれあいネットワーク 第36号

ホームページは 八重瀬町社会福祉協議会 検索 クリック!



赤い羽根共同募金

平成27年10月1日の赤い羽根共同募金の出発式には、たくさんの協力者が集まりました。ご協力ありがとうございます。(関連記事11ページへ掲載)

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

新年のあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、社会福祉協議会に対し深いご理解と格別のご支援、ご協力を賜り役職員一同心より御礼申し上げます。

さて、少子高齢社会の到来、核家族化の進展、生

活困窮者問題など福祉ニーズも多種多様化しており、従来からの福祉施策や制度だけでは解決に至らない個別課題や地域課題がますます広がっています。

社会福祉協議会では、多様化が進む個々のニーズや、地域の課題に積極的に関わり、各種福祉制度や福祉サービスだけでなく、地域を一つの社会資源とする住民同士の支えあいや、たすけあいの中から地域住民自ら課題を解決していく力、「地域力」の向上を推進してまいります。

本会のめざす「福祉のまち」は、「思いやり」や「優しさ」といった「心」の上に成り立つものです。そしてその心は、人と人とのふれあいの中で生まれてきます。

「だれもが安心して暮らすことのできる福祉のまち」を構築するには区長・自治会長、民生委員・児童委員、各種ボランティア並びに関係機関や団体との合意形成が必要であり組織づくり、活動づくりの機運を高める役割を担うのが社会福祉協議会の使命と考えております。

本年も行政とのパートナーシップを強固にしながら、地域に根差した活動に取り組んでまいりますので更なるご支援とご協力を願い申し上げます。

平成二十八年の年頭に際し、新しい年が皆様にとりまして明るく、幸多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

平成28年度 八重瀬町社会福祉協議会職員募集

職種・人員 主事・2名

応募資格

- (1)昭和56年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者
- (2)次のいずれかの資格を有する者
 - ①社会福祉士国家資格を有する者
 - ②社会福祉主事資格(但し、社会福祉関連施設又は福祉関連事業所等で通算3年以上の実務経験がある者)を有する者
- (3)普通自動車運転免許取得者(AT限定可)又は平成28年3月末日までに取得可能者
- (4)八重瀬町在住の者又は本籍を有する者

試験日

第1次試験(小論文)

平成28年2月13日(土) 9:30受付 10:00開始

第2次試験(面接)

平成28年2月21日(日) 9:30受付 10:00開始

試験会場

八重瀬町社会福祉会館

受験申込書の入手

平成28年1月25日から本会窓口

提出書類

- ・受験申込書
- ・社会福祉士登録証又は社会福祉主事資格証の写し
- ・履歴書(写真貼付)

応募期間

2月1日(月)～2月12日(金)

※土・日を除く、8:30～17:15まで

社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

八重瀬町字東風平1318番地1

電話: 998-4000

本会特別会員を対象に「介護講習会」を開催しました

本会では去る11月1日(日)「平成27年度 社協特別会員介護講習会」を開催いたしました。この講習会は、町社協の特別会員を対象に行ったもので当日は5事業所16名の参加がありました。講師は、同会員に所属する特別養護老人ホームときわ苑 介護主任の仲座鉄夫氏、神谷博光氏が担当。午後2時に開始した講習会は①在宅での介助②車いすの正しい使い方③認知症の理解と対応についての内容を分かりやすい説明と実践で提供していただきました。

事務局より

会員への感謝を込めて実施している本事業は、昨年度の救急法講習会に引き続き今年で2回目となりました。

今回は、在宅福祉の充実を目的に介護講習会を企画。参加者からは「車いすの介助の心構えや利用者への配慮について理解を深めることができた。」「認知症への理解を深め、地域で支援できるよう取り組みたい。」「介助される側の気持ちを考えて介護を行いたい。」「声かけ等気遣いの必要性を知った。」等の感想がありました。

本講習会で習得した知識と実技を活かし、少しでも介護の負担軽減に繋がればと思います。



御協力ありがとうございます。

下記のとおり特別会員へのご加入がありましたので、追加掲載します。

(平成27年10月1日発行のやえせ社協だより 第35号にも会員加入状況を掲載しておりますので、あわせてご確認ください。)

加入事業所名	納付額	会費の種類
東風平クリニック	10,000円	特別会費
株式会社ビガロ	10,000円	特別会費

※ 平成27年12月9日現在 … 4,665,272円

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

~集いの広場「障がい者 エコクラフト教室」閉校式~



「エコクラフト教室」(期間:9月7日(月)～11月30日(月)が11月30日に閉校式を迎えるました。講師からは修了した12名に対し「最初はどうなるかと思っていましたが、みんな器用でとても元気。私の方がいっぱい元気をもらいました」と嬉しい講評がありました。



私たちの作品が、仕上りました。



事務局より

エコクラフト教室は初めての試みでしたが、受講生からは「まだ終わりたくない、来年もやってほしい(^^)」という声が挙がっていました。

また、講師の先生お二人とも受講生に対して気さくに接していただき、笑い声の絶えない楽しい講座を進めることができました。

全10回の講座を修了した受講生の皆さん、講師を引き受けくださいました宮城美智枝先生・荒田なり子先生ありがとうございました。



～「笑いヨガ教室」が始まりました～

12月4日(金)～平成28年2月12日

(金) 全10回コースで「笑いヨガ教室」が開講しました。本事業は障がい者社会参加促進事業の一環として開催するもので、24名の受講生が参加しています。



講師の濱元洋子先生から「笑いヨガとは、笑いとヨガを組み合わせた体操であること。みんなと一緒に笑うことでコミュニケーションが取れ、心身のリフレッシュを図り社会参加の助長につながります」との説明がありました。

これから全10回、どんなふうに変化していくのか楽しみです。濱元先生、受講生の皆さん一緒に楽しい教室にしましょう!よろしくお願いします^^



配食サービスボランティア研修会

本会では 12 月 7 日(月)に配食サービス事業のボランティアを対象に「平成 27 年度配食サービスボランティア研修会」を開催しました。今回の研修会は、「八重瀬町の健康と食について」と題して町栄養士、町保健師による講話を行いました。



講話では、八重瀬町の健康の状態を国、県と比較し、データと食品サンプル等を活用しながら食品の栄養素やカロリーの計算を行い、食の大切さについて勉強をしました。

その後、配食利用者と同じ施設の弁当を試食してもらいました。試食したボランティアさんは毎日このお弁当を食べ続けると健康な体になりそうです。ぜひ私達も利用したいとの声が挙がりました。



事務局より

社協では小地域のネットワークを活用し高齢者が安心して住み慣れた地域で在宅生活が送れるように、配食サービス事業を実施しています。本事業は食の面からの支援と見守り活動を目的としており、支えているのが配食サービスボランティアの皆さんです。今後ともよろしくお願いします。



脳は鍛えられる!

～ミニデイサービスボランティア研修会～

平成27年11月30日(月)ミニデイサービスボランティア研修会を開催しました。本研修会はミニデイサービス事業(字とていい語らな)に協力いただいているボランティアの資質向上を目的としております。

講師に、一般社団法人メンタルウェルネストレーニング協会の島袋松秀先生をお招きし「脳は鍛えられる!」と題し、講話いただきました。ナンバータッチや矢印体操、お手玉といった「脳トレ」を参加者が体験しながら、その効果や仕組み等を学びました。



講師の島袋先生は、「脳トレは教える側が一番の脳トレになる。ボランティアの皆さんのが脳トレで元気に笑顔になることで、周囲の人達にも良い影響があるので。」と参加者に期待を込めて話してくれました。

参加者からは、ミニデイサービスだけでなく、日常生活に脳トレを取り入れて、いきいきと元気に暮らしたいという声があがっていました。



地域福祉推進特別支援事業 セーフティネットワーク事業

防災、災害いざというときに備え講習会を開催

親子心肺蘇生法教室

心肺蘇生法を通して「命」について考える。心臓突然死の8割は家庭内で起こることが多く、子育て中は特に不安も多いお父さんやお母さん向けに家族で参加する講習会を開催しました。

BLS沖縄では、「小さな子どもにも、いざという時できることがあります。」と伝え子どもも一緒に心肺蘇生法とAED講習を行いました。

倒れている人にかけよること
困っている方に声をかけること
周囲の方に助けを求める事など
倒れている方のそばに
つきそっただけでもいいのです

子育て中はとても不安なことだらけです。

子連れでこのような講習会を受講できたことに感謝しています。

受講生より



平成27年9月27日(日)
主催:八重瀬町社会福祉協議会
共催:BLS沖縄
参加:町内の親子20名

「防災紙芝居」読み聞かせ展開中

本会では、幼稚園や小中学校さらに高齢者の行き場となっている地域ミニディイサービスの現場である公民館(集会所)に出向き防災をテーマにした紙芝居の読み聞かせを行っております。これは、日常生活の中でも防災意識を高めてもらい、備えの大切さを理解していただくために実施しています。読み聞かせを契機に、ご家庭においても「防災についての話し合いのきっかけ」になれば幸いです。(町内において現在も活動中です。)



心肺蘇生法講習会 「お話サロンていーらぶい」

障がいがあることで講習会に参加することを控えてしまいがちですが、災害時に避難が困難とされ不安が尽きません。自らの命について考え、いざという時に備えたい!「パニックになりそう・・・」という不安を少しでも取り除きたいと、「お話サロンていーらぶい」にて講習会を開催しました。

参加者からは、「私にもできることがあることが分かって嬉しい」「今まで勇気がなかったけど、これからは何か役に立ちたい」という声があがりました。



平成27年12月2日(水)
主催:八重瀬町社会福祉協議会
共催:BLS沖縄
参加:ていーらぶいメンバー

社協職員研修 ~災害用品の確認~

社会福祉社会館は毎日多くの住民が来所し、利用しています。住民が安心して生活していくために社協職員はいかなる時でも冷静な判断と対応が、求められます。今回は災害時の対応をテーマに非常用階段避難車と消化器の使い方、非常用の持ち出し救急箱の確認を行い職員間での共通理解を深めました。



平成27年10月31日(金)
福社会館内にて

沖縄県広域地震・津波避難訓練

～港川・長毛・長毛団地～ 平成27年11月5日(木)

地震・津波の発生を想定した避難訓練が全国一斉に行われ、本会職員も参加しました。

訓練では、防災無線放送をもとに、要援護者を速やかに避難させるための、避難誘導の仕方、避難時間の確認・把握等が行われました。

当日は、改善点や疑問点などが多数挙げられ関係機関の更なる連携強化の重要性を実感する日となりました。



自衛隊による災害時救助用資材の展示及び説明



いきいき活動報告 その①

～押し花教室&つどいの広場交流会～

11月24日(火)、垣花鳳恵先生を講師にお招きし、押し花教室を行いました。

お花も地域の方から譲って頂き、たくさんのお花が咲き乱れ正に!!「百花繚乱」でした(“ω”)

「百花繚乱」…いろいろな花が咲き乱れること。

また今回は、「つどいの広場」の利用者との交流も行いました。押し花の先輩ということもあり、教えてもらいながら皆さん上手に仕上がりました(^^)

いきいき活動、参加者募集しています☆



いきいき活動報告 その②

～NPO法人沖縄災害救助犬協会&セラピードック交流会～

平成27年12月17日(木)



セラピードックとの交流会を行いました。当日は「いきいき利用者」以外にも「つどいの広場」・「子育て支援センター ピッピ」も参加し楽しく活動をすることができました。

☆月～金まで毎日開催♪・送迎付☆

参加対象者：65歳以上の方及び、要支援1・2の方
連絡先：998-4000／998-1156(直通)

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金贈呈式

* 赤い羽根共同募金 中間報告 *



八重瀬町管工事部会



八重瀬町土建会

八重瀬町建設
コンサルタント会

建築設計グループ八重瀬



八重瀬町電友会

* 歳末たすけあい募金 中間報告 *



八重瀬町パークゴルフ協会



八重瀬町グランドゴルフ協会

ご協力ありがとうございました。

皆様からお寄せいただきました寄付金は沖縄県共同募金会を通じて、県内の福祉施設や団体、町内の福祉活動事業の為に活用されます。最終実績は、次号(37号)でお知らせいたします。

ご案内

ファミサポ会員もちつき交流会 ファミサポ会員さん!あつまれー!!

日 時: 平成28年1月17日(日)

午前10時~13時

場 所: 八重瀬町社会福祉会館

対 象: ファミリー会員・サポート会員・
どっちも会員

内 容: もちつき大会・ピンゴゲーム・
交流会

参加費: 無料

特別ゲスト!?
も参加するよ



ファミサポ会員スキルアップ講座

日 時: 平成28年2月21日(日)

午前10時~13時

場 所: 八重瀬町保健センター
(八重瀬町社会福祉会館敷地内)

対 象: サポート会員・どっちも会員

内 容: 普通救命講習Ⅲ(小児乳児)
※応急手当の基礎知識・心肺蘇生法
異物除去法など。

講 師: 島尻消防本部

参加費: 無料



問合せ先: 八重瀬町ファミリーサポートセンター(担当: 仲村・兼城・長田)
電話: 098-998-4000

寄付

ご芳賀誠にありがとうございます。この寄付金は、町内の福祉事業のため有効に活用させていただきます。
紙面をかりて衷心より厚くお礼申し上げます。

平成27年10月5日~平成27年12月4日

月 日	寄付者氏名(敬称省略)	住 所	金 領	備 考
10月 5日	比屋根 方治	字東風平	100,000	米寿祝い記念として
10月 13日	稻福 セツ子		30,000	故母 金城ハル様の香典返しとして
10月 15日	川端 春	字富盛	30,000	カジマヤー祝い記念として
10月 15日	比屋根 方賢	字伊覇	50,000	米寿祝い記念として
10月 20日	屋宣 宣孝	字大頬	30,000	故妻 屋宣キク様の香典返しとして
10月 26日	仲座 亀藏	字小城	50,000	カジマヤー祝い記念として
11月 6日	伊集 守長	字世名城	50,000	米寿祝い記念として
11月 9日	富田 弘	字富盛	50,000	故母 富田キヨ様の香典返しとして
11月 12日	野原 進	字富盛	30,000	故父 野原栄進様の香典返しとして
11月 16日	神谷 勝也	字当銘	30,000	故母 神谷美代様の香典返しとして
11月 24日	知名 定一	字世名城	100,000	故妻 知名京子様の香典返しとして
12月 3日	個人タクシー八重瀬支部 代表 宇良昌一郎	字寅次	30,000	一般寄付として
12月 4日	神谷 信吉	字伊覇	50,000	地方自治功労 旭日双光章受章記念として
合 计			630,000	

単位:円

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。